

日本標準商品分類番号	87 3319
承認番号	22000AMX00809
薬価収載	2008年6月
販売開始	2000年11月
再評価結果	1977年10月

補正用電解質液

乳酸Na補正液 1 mEq/mL

貯法：室温保存

使用期限：容器に表示の使用期限内に使用すること。

使用時及び保管：取扱上の注意の項参照

※※注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

Sodium Lactate Corrective Injection 1 mEq/mL

【禁忌 (次の患者には投与しないこと)】

高乳酸血症の患者 [症状が悪化するおそれがある。]

※※【組成・性状】

※1. 組成

本剤は1管 (20mL) 中にL-乳酸ナトリウム (C₃H₅NaO₃) 2.241g (1mol/L) を含有する。

〈電解質組成〉 Na⁺ 20mEq/20mL
L-Lactate⁻ 20mEq/20mL

2. 製剤の性状

本剤は無色～微黄色澄明の注射液である。

pH 6.5～8.5 (規格値)

浸透圧比 約7 (生理食塩液に対する比)

【効能・効果】

電解質補液の電解質補正、代謝性アシドーシス

【用法・用量】

1. 電解質補液の電解質補正
電解質補液に適宜必要量を添加して点滴静注する。
2. 代謝性アシドーシス
通常成人、1日80～300mLを少なくとも等量以上に希釈して点滴静注する。希釈後の投与速度は希釈濃度に応じて1分間30～60滴とし、1時間に100mEqを超えない量とする。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

【用法・用量に関連する使用上の注意】

小児に対しては、1日に体重1kgあたり7mM (7mL) を限度とする。

【使用上の注意】

1. 慎重投与 (次の患者には慎重に投与すること)

- (1) 腎障害のある患者 [ナトリウム塩の過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。]
- (2) 肝障害のある患者 [水分、電解質代謝異常が悪化するおそれがある。]
- (3) うっ血性心不全のある患者、重症高血圧症の患者 [循環血液量を増すことから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。]
- (4) ショック時の患者 [高乳酸血症を呈していることが多い。]
- (5) 低カリウム血症の患者 [症状が悪化するおそれがある。]
- (6) 晩期妊娠中毒症の患者 [ナトリウム塩を負荷することになるので、浮腫等の症状が悪化するおそれがある。]

2. 重要な基本的注意

- (1) 電解質平衡及び酸・塩基平衡の是正は徐々に行うこと。
- (2) 過量投与にならないよう血漿重炭酸濃度、血液pHを測定するなど管理を十分に行いつつ投与すること。
- (3) 過量投与によりカリウム不足をきたさないように注意すること。
- (4) 本剤は浸透圧が高いため、そのまま注射しないこと。
必ず希釈して使用すること。

3. 相互作用

併用注意 (併用に注意すること)

副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

薬剤名等	機序・危険因子
アセタゾラミド、スピロノラクトン	本剤のアルカリ化作用を減弱することがある。
利尿剤 チアジド系、エタクリン酸、フロセミド等	代謝性アルカローシス、低カリウム血症を増強することがある。
バルビツール酸誘導体、ピラゾロン誘導体、サリチル酸誘導体、サルファ剤	これら医薬品の尿中排泄を増加することがある。

4. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

副作用が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

大量投与：脳浮腫、肺水腫、末梢の浮腫、アルカローシスによるテタニー様症状、悪心・嘔吐、下痢等があらわれることがある (第一次再評価結果その13、1977年)

5. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

6. 適用上の注意

- (1) 調製方法：本剤は使用に際して、よく混合されるよう注意すること。
- (2) 投与前：①投与に際しては、感染に対する配慮をすること (患者の皮膚や器具消毒)。
②開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。

※【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：L-乳酸ナトリウム液 (Sodium L-Lactate Solution)

性状：無色澄明の粘性の液で、においはないか、又はわずかに特異なにおいがあり、味はわずかに塩味がある。
水又はエタノール (99.5) と混和する。

【取扱い上の注意】

包装内に水滴が認められるものや内容液が着色又は混濁しているものは使用しないこと。

※※【包装】

乳酸Na補正液1mEq/mL
20mL 10管 プラスチックアンプル入り